

## 緑の将来構造（水と緑のネットワーク形成方針）

市内には、崖線や浅間山などの緑地、多摩川や用水などの水辺、馬場大門のケヤキ並木や大國魂神社をはじめとする寺社林、地域に残る樹木・樹林など、歴史や文化をかもし出す自然環境が残されています。こうした水や緑が持つ様々な機能をより高めるため、「水と緑のネットワークの形成」を基本的な考え方方に据え、郷土の森公園や府中基地跡地留保地内の公園などを中心とした拠点整備を進めるとともに、府中崖線や多摩川を軸とし、これらを緑道・遊歩道、さらには街路樹のある道路などで結ぶことによって、緑の将来構造を構築します。また、水と緑のネットワークの形成に際しては、生き物の生息環境を保全することを目的に、生き物の生息空間の確保とその移動経路であるコリドーの形成に配慮します。

凡 例
緑の中核的な拠点
地域における緑の拠点
水と緑の軸（府中崖線）
水と緑の軸（多摩川）
水と緑のネットワークゾーン
国分寺崖線
緑道・遊歩道
幹線道路、特徴的な並木道
中央自動車道
鉄道



## 緑の拠点

緑の豊かさや美しさを感じられ、かつ安全で快適に住める緑のまちづくりを進めることから、これらを「水と緑の軸」と位置づけます。

## 水と緑の軸

府中崖線や多摩川は、本市を東西に横断する緑の骨格となることから、これらを「水と緑の軸」と位置づけます。

## 水と緑のネットワークゾーン

緑の拠点と水と緑の軸を相互に結ぶ緑道や遊歩道、街路樹のある道路を中心とし、周辺の公園・緑地や宅地内の緑を含めた区域を「水と緑のネットワークゾーン」と位置づけます。

## 緑の将来像実現に向けた施策

### ■施策体系

緑の将来像を実現するため、「緑の保全・活用」「緑地の整備・創出」「緑化の推進」「協働による緑のまちづくり」の視点から設定した基本目標と、これを具体化するための基本方針から、次に示す施策に取り組みます。

実施にあたっては、「量から質への転換」の視点から、公園・緑地などの量的な充足だけでなく、質についても積極的に向上を図ります。

### 基 本 目 標

#### 施 策

施策1	ケヤキ並木の保全・保護
施策2	樹木の保全
施策3	浅間山の自然の保全・活用
施策4	崖線などの樹林の保全・活用
施策5	農地の保全・活用
施策6	重要な景観資源の保全
施策7	多摩川の保全・活用
施策8	生き物の生息空間の保全
施策9	公園・緑地を結ぶ水と緑のネットワーク化
施策10	都市公園等の整備・拡充
施策11	都市計画公園・緑地の整備の推進
施策12	緑化重点地区の指定
施策13	府中基地跡地留保地内の公園整備等
施策14	郷土の森公園及びその周辺の整備
施策15	安全で安心な公園等の整備
施策16	地域の特徴を生かした公園・緑地の整備
施策17	公園・緑地の適切な維持管理
施策18	道路などの緑化
施策19	公共施設の緑化
施策20	まちかど空間の緑化
施策21	開発事業に対する緑化の推進
施策22	市民の参画による公園づくり
施策23	情報提供・収集の仕組みの構築
施策24	自然保護意識の普及・啓発
施策25	市民団体等の育成
施策26	緑化基金の充実
施策27	公園内の樹木の適切な管理

## 「緑の保全・活用」

### 歴史・文化をかもし 生き物と共生する 緑のまち

歴史・文化的な資源と一体となったケヤキ並木や大國魂神社、豊かな自然を残す浅間山や崖線、市内に残る農地は、都市の風格を表すものであるとともに、多様な生き物の生息空間として重要な緑です。これら重要な緑の「保全・活用」による、地域の特色を生かしたまち、人と生き物が共生できるまちを目指します。

## 「緑地の整備・創出」

### やすらぎの感じられる 水や緑と 身近にふれあえるまち

歩いて行ける場所に公園があり、道路の緑や水辺のある緑道、遊歩道で結ばれることによって、身近に水や緑とふれあい、憩い、やすらぎを感じることのできる空間が確保されていることは、都市の潤いを創出するために不可欠です。

こうした緑を「整備・創出」することによって、健やかな暮らしを支えるまちを目指します。

## 「緑化の推進」

### 魅力ある 緑や花の あふれるまち

計画テーマの「水と緑が輝く」とは、「美しさ」や「風格」、「快適さ」、「安全・安心」、「楽しさ」などを演出し、四季を彩る緑があふれていることをいいます。

木々の緑とまちに彩りを添える花で「緑化」することによって、自然と都市環境が調和したまちづくりを目指します。

## 「協働による緑のまちづくり」

### ともに育てる 緑ゆたかな 美しいまち

市民団体やNPO法人、ボランティア、企業などの様々なまちづくりの主体と、行政との「協働」は、「水と緑が輝く・潤いのあるまち」の実現に不可欠です。

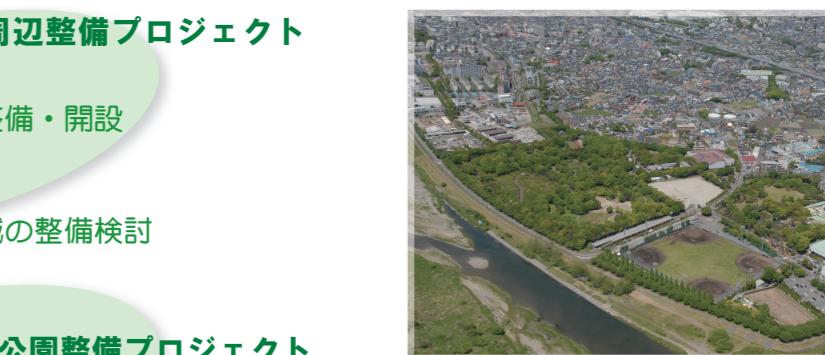
一人ひとりが「自分たちのまちは自分たちが創る」という立場から、ともにまちを育てていくことを目指します。

## 重点施策の展開～水・緑 輝きプロジェクト～

優先的に実施する施策や、広く市民や事業者の参加を促し、全市的な取組へと発展させるための先導的な取組について、次の8つの「水・緑 輝きプロジェクト」を重点施策として展開します。

### 1 郡土の森公園及びその周辺整備プロジェクト

- 郷土の森公園の整備
- 青年の家跡地複合施設の整備・開設
- 二ヶ村緑道の整備・開設
- 案内板・サインの整備
- 郷土の森公園西側河川区域の整備検討



### 2 府中基地跡地留保地内の公園整備プロジェクト

- 豊かな緑を生かした公園としての整備

### 3 府中崖線保全プロジェクト

- 崖線の樹林の保全
- 崖線の緑と調和した周辺環境の創出

### 4 ケヤキ並木保全プロジェクト

- 生育環境の改善
- ケヤキ並木に調和した街並みの形成

### 5 緑の街並みづくりプロジェクト

- 緑道・遊歩道などの整備
- 市民花壇の設置・維持管理の推進
- 公共花壇の設置・維持管理の推進
- スポットパークの設置・維持管理の推進
- 個人の庭などの緑化の支援

### 7 協働による緑ゆたかなまちづくり推進プロジェクト

- 市民の手による公園づくりの推進
- 「緑の活動推進委員会」による情報発信機能の充実
- 「(仮称)緑のサポーター制度」の構築

### 8 公園等の安全・安心推進プロジェクト

- ユニバーサルデザインに配慮した公園等の環境整備
- 防犯性の高い公園整備
- 防災機能を持った公園整備
- 公園施設の維持管理の徹底
- 公園内の樹木の適切な管理

